

(6) くくりわなでの失敗例と危険な事例

捕獲熟練者が経験してきた失敗例や危険な事例を以下に挙げておきます。

【捕獲熟練者の失敗例など】

- ・ワイヤーの止め具が折れて逃げられた。
- ・ワイヤーがねじれて切れた。
- ・ワイヤーが切れそうになっていた。
- ・わなの直径が小さくて大きなクマでは足にかからなかった。
- ・くくりわなを太い丸太に繋げておいたら、丸太ごと引きずりまわしていた。
- ・ヒグマが木の根元に隠れていて、近づいたらいきなり飛びかかってきた。
- ・3本の指だけがワイヤーがかかっていた。
- ・カモフラージュとして、ワイヤーの上に草をかけておいたら、雨降りの後ワイヤーに絡まり、はねあがりが遅くなってヒグマに逃げられた。
- ・大雨のときに落とし穴に土が流れ込み、踏み板が落ちなくなっていた。

5. 捕獲後の処理

(1) 解体方法

ヒグマの解体の方法はいくつかありますが、ここでは代表的な方法を簡単に紹介します。

①皮を剥ぐ

ヒグマを仰向けにして、股間部から首に向けて、体の中心に沿ってナイフを入れ、皮を剥ぎます。同様にしてそれぞれの手足の皮を剥ぎます。手首・足首の関節で手足を外します。

②腹部・胸部を開く

胃や腸に傷をつけないようにして腹部を開きます。胸部は、肋骨の根元をなたやのこぎりを使用して開くのがよいでしょう。

③内臓を取り出す

首から食道を取り出し、そのまま外に引き出します。横隔膜は骨に沿って切り取り、残りの内臓を引き出します。肛門部は肛門の回りをくり抜くか、なたで骨を割って取り出します。

クマの胆（胆のう）は肝臓の脇についています。ナイフで慎重に剥がし、管をひもできつく縛って切り取ります。

メモ ～クマの胆について～

ヒグマを含むクマ類の胆のう（クマの胆）は、古くから医薬品として珍重されてきました。このクマの胆は、クマ類の捕獲が容易ではないことや一頭から採れる量が少ないことから、高価に売買されてきました。このため、胆のう目当てに捕獲が行われているという、根強い批判が一部にあります。

実際、胆のうの経済的価値の高さから、クマ類の乱獲や密猟が国際的に問題となり、現在、ヒグマを含むクマ類の国際的な取引はワシントン条約で規制されています。

(2) 捕獲の報告と試料の提出

北海道では、ヒグマを捕獲した際に、捕獲したヒグマの大きさや捕獲場所の報告と年齢や栄養状態などを調べるための試料提供の協力をお願いします。これらの情報や試料は、現在のヒグマがどのような状態にあるかを知るための貴重なデータとなります。

ア 捕獲の報告

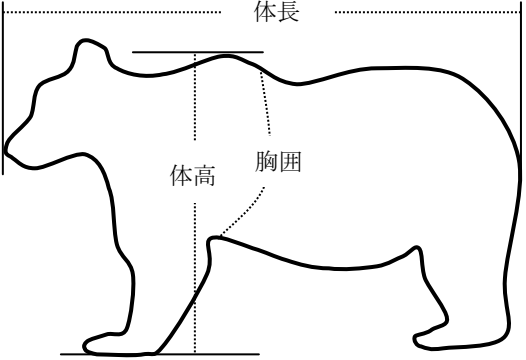
ヒグマを捕獲した場合には、「ヒグマ捕獲票」（次頁）により、「いつ、だれが、どこで、なにを」捕獲したかを最寄りの支庁に早急に報告するようお願いしています。報告に当たり、ヒグマの大きさの計測は下図の方法により行ってください。

■計測の実施方法

体長：体を伸長させ、鼻端から肛門までの長さを測定する。

胸囲：脇の下で胴体の周囲を測定する。

体高：前足の手首の下から肩の盛り上がりまでの長さを測定する。



The diagram shows a bear in profile with three measurement lines: '体長' (body length) from the nose to the tail, '体高' (body height) from the ground to the shoulder, and '胸囲' (chest circumference) around the chest.

イ 試料の提出

回収をお願いしている試料は下記の通りです。試料の採取方法については、93頁を参考にしてください。

【 回収する試料一覧 】

種 類	内 容	調査する内容
下顎第4前臼歯	歯根部を含めた歯全体（1本のみ）	年齢
胃	内容物も含めた全体	食性（食べ物）
大腿骨	1本（左右のどちらか一方）	栄養状態
腎臓とその周辺脂肪組織	1塊（左右のどちらか一方）	栄養状態
肝臓	5 cm× 5 cm× 5 cm 角 1つ	遺伝的多様性
メスの生殖器	卵巣 1対から外陰部にかけて一式	繁殖状態（産子数等）

採取したヒグマの試料は、期日指定（土日、祝日を除く。）の冷凍宅急便にて、着払いで下記までお送り下さい。

なお、試料には必ずヒグマ捕獲票の写しを添付するとともに、複数の個体の試料を送付するときには各個体分が混同しないよう、個体毎にひとまとめにするなどご配慮をお願いします。

〈試料の送付先〉

北海道環境科学研究センター 自然環境部野生動物科

〒060-0819 札幌市北区北19条西12丁目（電話：011-747-3570）

提供頂いた資料の分析結果は、翌年度の5月頃、支庁を通じて、関係市町村などにお届けしています。

ヒグマ捕獲票

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

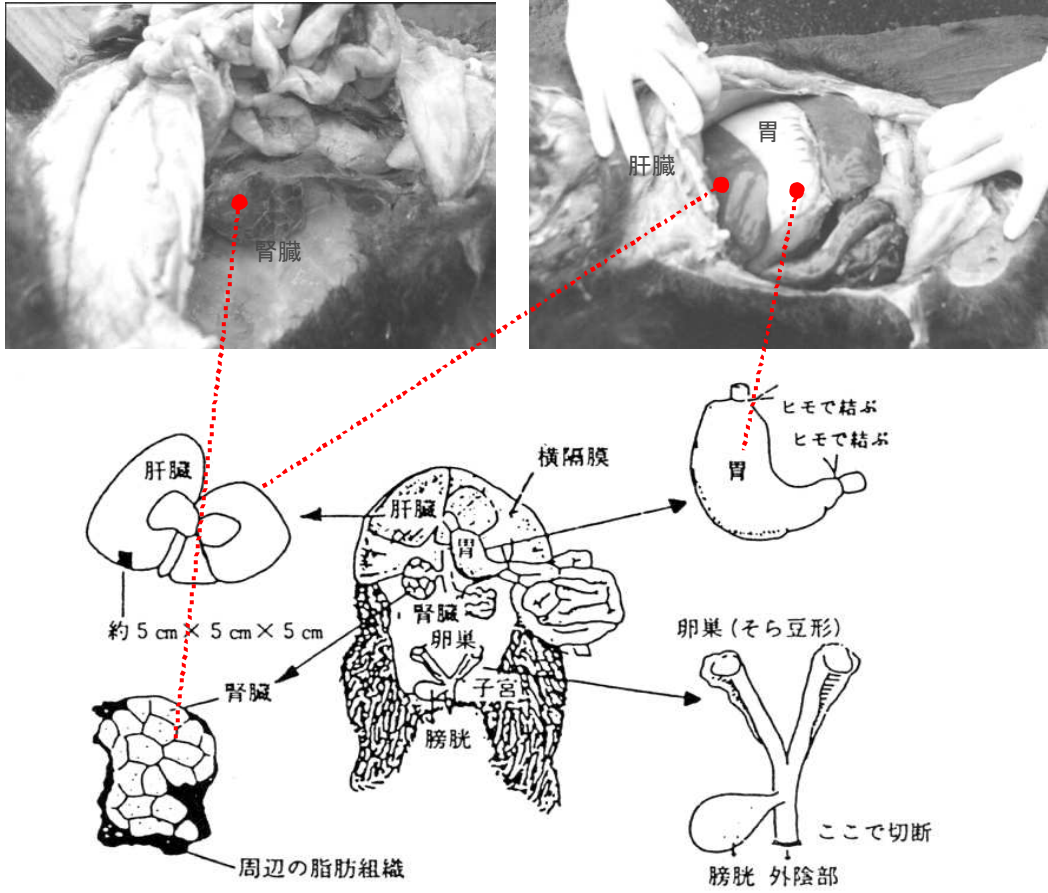
有害駆除・狩猟

(空欄に必要事項を記入するか、該当するものに○をつけてください)

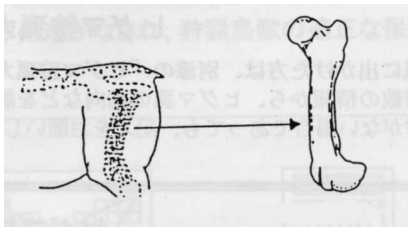
個体番号	←ヒグマ試料回収セットの番号を記入												
捕獲者代表 住 所 氏 名	<住所>			市	町	字							
	〒			郡	村								
	<氏名>						ほか	名					
	<電話> ()												
	猟友会名	支 部			部 会								
捕獲年月日	平成	年	月	日	午前・午後	時	分	頃					
捕獲場所 及び メッシュ番号	市			町	字	メッシュ番号							
	郡			村									
クマの性別	オス・メス	推定年齢	歳		体重	実測・推定			(kg)				
捕獲区分	出グマ・穴グマ			猟 法	銃・箱ワナ・くくりワナ								
外部計測	体長	(cm)		胸囲	(cm)		体高	(cm)					
	ヒグマの体を伸張させ、鼻端から 肛門までの長さを測定。			脇の下で胴体の周囲の長さを測定。			前足の手首の下から肩の盛り上 がりの上までの長さを測定。						
※メスグマを捕獲したとき													
1) 仔を連れていましたか (はい・いいえ)													
2) 何頭連れていましたか (1頭・2頭・3頭・不明)													
3) 仔の年齢は (当歳・明け2歳・明け3歳・不明)													
4) 仔のうち何頭を捕獲しましたか (1頭・2頭・3頭)													
* 捕獲した仔の個体番号(仔を捕獲した場合)													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%; height: 20px;"> </td> <td style="width:33%;"> </td> <td style="width:33%;"> </td> </tr> </table>													
採取部位	試料を採取した部位を○で囲んでください												
	1. 下顎第4前臼歯 2. 胃 3. 大腿骨 4. 腎臓とその周辺脂肪組織 5. 肝臓 6. メスの生殖器(卵巣と子宮)												
備 考	製品化予定の有無(有・無)												

- 注) 1. この捕獲票は、ヒグマの捕獲があった場合は、1頭につき必ず1枚提出してください。
 2. 捕獲個体から採取した試料を送付する場合は、試料回収セットに添付してください。
 3. 2頭以上捕獲した場合は、おそれいりますがこの様式をコピーのうえご記入ください。
 4. 狩猟で使用する様式では「猟法」の「箱ワナ・くくりワナ」を取消し線で消去して使用してください。

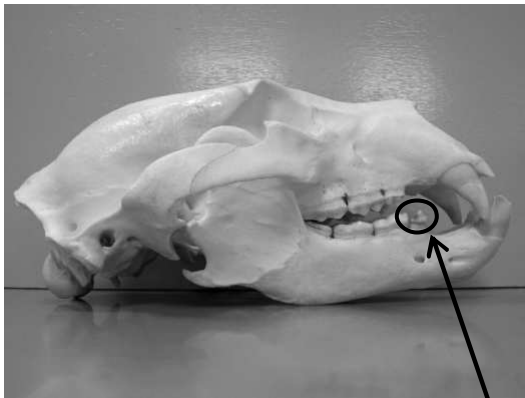
■ 試料の採取方法



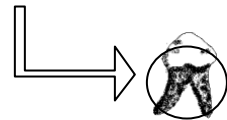
* 大腿骨はこの部分の骨を採取します。



* 回収した試料はこのようにビニール袋に入れます



円内の歯根を壊さないでください。



注意！

この部分に年齢をみるための層がありますので、この部分がないと年齢を調べられません。

この歯(下顎第4前臼歯)を採取します

(3) 製品化と登録

捕獲したヒグマを剥製、敷物等にする場合には、別途、製品化登録の申請をする必要があります。申請は捕獲後 30 日以内に最寄りの支庁に提出します。

クマ類製品化登録申請書

北 海 道 知 事 様

年 月 日

申請者 氏 名 (印)
 (捕獲者) 住 所
 生年月日
 職 業
 狩猟免許 (種類/番号)

クマ類製品化の登録を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1. 製品化の種類	剥製 (全体) ・ 敷物 (全体) ・ トロフィー (頭部のみ)	
2. 捕獲区分	狩猟 ・ 有害鳥獣駆除	狩猟者登録番号 (または) 有害駆除許可証番号
3. 捕獲日時	平成 年 月 日 午前・午後 時 分頃	
4. 捕獲方法	銃器・その他 () (ワナ設置年月日 : 平成 年 月 日)	
5. 捕獲位置	市 町 郡 村	
6. 捕獲個体情報	①性別 オス ・ メス	②推定年齢 約 歳 (数え年) ③体重 約 kg
7. 譲渡予定	有 ・ 無	譲渡先氏名・住所

(留意事項)

- ・ 捕獲クマ類 1 頭につき一登録申請とする。
- ・ 捕獲後 30 日以内に登録申請するものとする。
- ・ 捕獲個体の製品化は、剥製 (全体)、敷物 (全体)、トロフィー (頭部のみ) のいずれかとし、該当するものに○をする。
- ・ 捕獲区分は、狩猟、有害鳥獣駆除のいずれかに○をする。
- ・ 申請書裏面には、捕獲物全体の写真を添付し撮影年月日を記入すること(日付入りプリントの使用可)。

協力者一覧

本テキストを作成するにあたり、次の方々にヒグマ捕獲時の注意事項などについて、聞き取り調査をさせていただきました。皆様には快く調査を協力していただき、感謝申し上げます。

●銃器関係取材協力者一覧（順不同）

北海道猟友会函館支部	西村孝氏
〃	谷内田博氏
北海道猟友会八雲支部	中村慶邦氏
北海道猟友会旭川支部	矢部福二郎氏
北海道猟友会士別支部	原子一男氏
北海道猟友会富良野支部	松本安又氏
北海道猟友会斜里支部	高木寿一氏
〃	八木沢武志氏
北海道猟友会北見支部	加藤国憲氏
北海道猟友会浦河支部	浦川芳美氏
〃	山中卓氏
〃	横浜武康氏
〃	荒木義広氏
北海道猟友会日高中部支部	的場正行氏
有限会社沖銃砲火薬店	沖慶一郎氏
－写真提供協力（順不同）－	
北海道猟友会函館支部	西村孝氏
NPO 法人 EnVision 環境保全事務所	早稲田宏一氏

●わな関係取材協力者一覧（順不同）

北海道猟友会函館支部	小澤成司氏
北海道猟友会八雲支部	中村慶邦氏
北海道猟友会森支部	青山久雄氏
北海道猟友会江差支部	大川房義氏
〃	都築俊雄氏
〃	羽原啓市氏
北海道猟友会富良野支部	高橋萬氏
北海道猟友会名寄支部	山本三喜男氏
〃	高木忠氏
北海道猟友会北見支部	加藤国憲氏

北海道猟友会紋別支部	田村清氏
北海道猟友会遠軽支部	田中栄氏
〃	上戸忠男氏
〃	佐藤博司氏
北海道猟友会浦河支部	日田宣光氏
北海道猟友会日高中部支部	新冠分会
北海道猟友会沙流川支部	福崎義勝氏
—写真提供協力（順不同）—	
北海道猟友会富良野支部	高橋萬氏
北海道猟友会名寄支部	高木忠氏
北海道猟友会日高中部支部	新冠分会
NPO 法人西興部村猟区管理協会	伊吾田宏正氏
NPO 法人 EnVision 環境保全事務所	早稲田宏一氏

(以上)